

RE:START

2026/2/17 No.16
JR東労組 青年連絡協議会
発行責任者 宮下 洋介

2026JR 総連青年協議会 単組間交流開催！！



2月11日（水）、目黒さつきビルにおいて、JR総連青年協議会2026単組間交流が開催され、39名の仲間が結集しました。JR総連小林記長の講演から問題提起を受け、第51回衆議院選挙、2026JR総連春闘、JR貨物労組内で発生した信越線南長岡駅における、入換作業中に操車担当の組合員が貨車から転落して両足を切断、骨盤を骨折した事象について、全体討論で議論してきました。

第51回衆議院選挙については、自民党が316議席獲得し単独で3分の2以上となり、改憲に向けて議論が加速していくことへの危機感を一致しました。

2026JR総連春闘の議論では、統一要求・統一闘争で、要求をどのように貫徹していくのか？たたかいの中で青年部員をどのように強化していくのか？という課題について一致しました。

貨物の事象については、安全議論をどのように青年がつくり出していくのか？について議論となりました。職場で事象が発生した時や、なんかおかしいなと思った時に、自らはどのように議論しているか？そもそも議論しようとしているのか？原因究明と言うが、具体的にどのように議論しているのか？などについて、JR総連小林書記長からも問題提起いただきながら進めました。その中で、4M 4Eという言葉をはじめて聞いたという方が多く、青年として安全問題について問題意識を持ちつつも、職場の仲間とどのように安全議論づくりしていくのか？ということは各単組共通の課題であることを確認しました。

JR東労組青年連絡協議会は、JR総連各単組の仲間と共にたたかい抜き、2026JR総連春闘勝利をたたかい取ります！

私たちの実践で2026JR総連春闘勝利と
組織強化・拡大を勝ち取ろう！

